



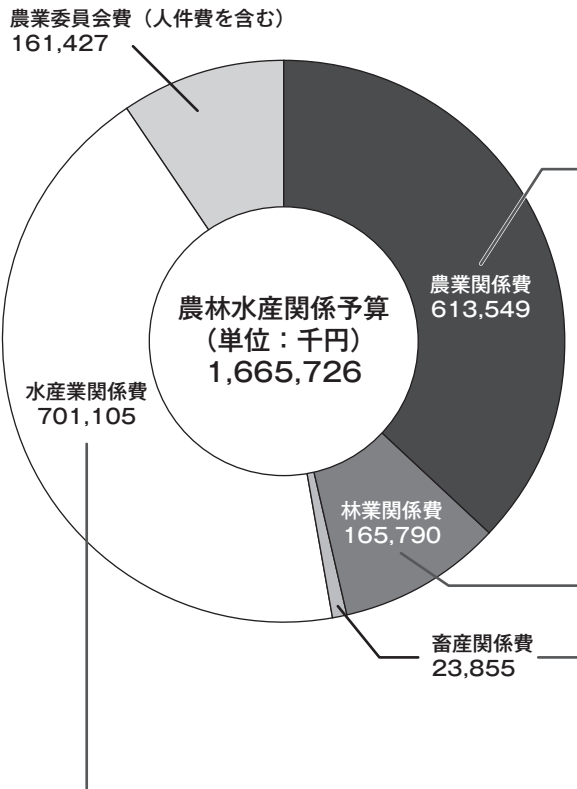
平成 27 年 No.201



北九州市産業経済局  
農林水産部農林課  
☎(093)582-2078

## 平成 27 年度農林水産関係予算と主要事業

### 主要事業



- 地元産食材ブランド力強化事業**  
本市で生産される品質がすぐれ評価の高い食材をブランド食材（特産品）と位置づけ、そのブランド力をよりいっそう向上させ、消費、生産の拡大を図ります。
- 農地中間管理事業**  
農地の中間的な受け皿となる農地中間管理機構や、将来の地域農業の設計図である人・農地プランを活用して、担い手へ農地の集積を図ります。
- ポスト農林水産業振興計画策定事業**  
本市農林水産業のビジネス化や、需要ある製品の安定供給を図り、地域づくりや雇用を生み出す経営を推進するため、本市農林水産業施策の骨格となるポスト農林水産業振興計画を策定します。
- 有害野生鳥獣被害対策事業**  
イノシシ・サルなどの野生鳥獣による市街地出没や農作物被害に対応するため、わなや銃による捕獲や追払いのほか、市民相談や現地対応、市民啓発等を実施します。
- 竹材活用システム支援事業**  
放置竹林の解消を図るため、竹が活用される出口戦略づくりに向け、竹の搬出に取り組むための生産団体やNPO、森林所有者等へ助成を行い、竹が安定的に供給・循環される仕組みづくりを行います。
- 食肉の低マイレージ化支援事業**  
市内繁殖農家及び肥育農家の牛の輸送距離（マイレージ）を減少させ、農家のコストと手間を低減するため、総合農事センターが市内繁殖農家から子牛を購入し約6ヶ月間飼養した後、市内肥育農家に販売するモデル事業を行い、その効果を検証します。

○**漁港の整備及び里海づくりの推進**  
市内の漁港の整備や施設の管理運営を行い、漁村地域の活性化を図ります。また、漁業経営の安定化を図るとともに安全・安心な水産物を市民に供給するため、藻場・干潟の再生、漁場整備、魚類の放流などを行う「里海づくり」を推進します。

## 東京都心で開催される「太陽のマルシェ」出店者募集！

太陽のマルシェは、東京都心の勝どきエリアで毎月開催されている日本最大級の都市型マルシェです。このマルシェで農産物や加工食品等のテスト販売を実施する方を募集します。(申込み期限 7月31日(金))

**対象者** 市内に所在する事業者で、主として市内で農産物や加工食品の生産・製造等を行っている方  
**出店商品** 農産物、加工食品、ジュース、酒類など(冷凍・冷蔵不可等の販売条件あり)  
**経費** 販売員の人件費・旅費、商品自体、配送料、販促経費等の販売に係る経費は出店者が負担(※出店料は市が負担します。)

**出店期間** 平成27年9月から平成28年3月までの期間に毎月1回(土日2日)計7回出店  
**出店回数** 1回から複数回まで出店可能(申込み後、審査により決定)  
**問合わせ先** 北九州市産業経済局食の魅力創造・発信室(担当:瀧谷、菊地)  
 電話093-582-2080

詳細は市ホームページをご参照ください。  
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/san-miryoku.html>

- \* 「太陽のマルシェ」について
- \* 会場 月島第二児童公園 (東京都中央区勝どき1-9-8)
- \* 出店者数 100店舗以上
- \* Webページ <http://timealive.jp/>
- \* <https://www.facebook.com/taiyounomarche>



平成27年度 新農業者育成研修スタート!



## 総合農事センターからのお知らせ

### 展示栽培実施中

	品目	品種	播種時期	定植・収穫時期	栽培の内容	備考
野菜	ミディトマト	フルティカ リコピンボン Mr.浅野のけっさく	2月上旬	4月下旬定植	展示栽培	リコピンBonは糖度7~8度と食味はよく、生育旺盛で劣化が少ない品種。 Mr.浅野のけっさくは極端な水管理を行わなくても糖度8~9度で安定し、裂果にも強い品種。
	なす	縞むらさき	2月中旬	5月中旬定植	展示栽培	果実は200g位の長卵型、果皮は濃紫色に縦縞が入る。着果性に優れ、秀品果率も高い。
	スイートコーン	おおももの	7月中下旬	10月収穫	展示栽培	スーパースイート系88日。500g前後で高糖度になる。

	品目	品種	播種・定植時期	開花時期	栽培の内容	備考
花き	ダリア	アンウィン	播種：5月上旬 定植：6月上旬	7月下旬	展示栽培	人気の八重咲き、7~8月出荷用
	ケイトウ	久留米緋紅色2号	播種：4月下旬 定植：6月上旬	7月下旬	展示栽培	7~8月出荷用
	シンテッポウユリ	西尾3号	定植：5月下旬	8月中旬	展示栽培	8~9月出荷用

### 鳥獣被害対策をもう一步すすめるには？(基本的な手順)

鳥獣被害対策は、個人個人バラバラに行くと効率が悪いことが多く、一人の力にも限界があります。鳥獣被害対策をもう一步すすめるために、以下の手順を参考にして、集落みんなで力を合わせた取り組みをしましょう。

**① みんなで勉強！**

野生鳥獣の生態や習性を知り、何が餌付けになり何が鳥獣を引き付けているのか、集落のみんなで理解することが重要です。

**② 守れる田畑、守れる集落に環境改善！**

野生鳥獣にとって餌場としての価値が低くなるように、田畑や家の周りの環境を改善していきましょう。

(耕作放棄地や藪などは、野生動物の隠れ家だけでなく餌場にもなります。収穫しない果樹や野菜の残渣、稲のヒコバエなども、知らず知らずの餌付けになります。)

**③ 柵で囲い、みんなで追い払い！**

金網柵や電気柵などで田畑を囲うことは有効な対策ですが、個別に囲うのは効率が悪いので、出来るだけ一連の団地ごとに囲いましょう。さらに、柵周辺の草刈やメンテナンスも共同で行いましょう。

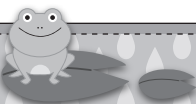
また、サルなどの追い払いは集落のみんなで日常的に行い、人間は怖いぞという態度をしっかりと意識付けることが大切です。

**④ 駆除の実施！**

集落の餌等に味を占めた鳥獣については、専門家による駆除を行いましょう。

(繁殖をして増える野生動物に対して、捕獲するだけでは被害は減りません。)

①~③の対策で、集落から野生動物をしめ出せば捕獲の効率も上がるようになります。)



### 『ため池』についてお願い



**★ 危険！ため池に入るのはやめましょう。**

水遊びのシーズンとなりましたが、ため池での水遊びや魚釣りは、大変危険です。

水難事故から子どもの尊い命を守るため、保護者、農家の皆さま、地域の方々には、子どもがため池に入らないよう、事故防止についてのご協力をお願いします。

また、農家の皆さまにも樋栓の操作等に際して、複数人で行うなど転落事故等に十分ご注意ください。

**★ ため池の点検を行いましょ。**

ため池は農業用水だけでなく、洪水防止やさまざまな生物の生育場所、さらには防火用水の水源など、多面的な役割を担う地域の大切な施設です。

しかし、施設が壊れると、下流にある農地や公共施設、住宅等に被害を及ぼす危険性も持ち合わせています。

管理者の皆様には、定期的な点検や見回りをお願いします。

